

2018年度西地区部会研究会第1回運営委員会議事要録（メール会議）

西地区部会研究会に関しては、前年度に研究会運営委員会を開催し、研究会の開催日時やメインテーマ、実施要領等を検討することになっているので、2017年10月13日（金）から10月26日（木）にかけてメール会議を開催した。下記の6項目の提案について、西地区部会研究会運営委員校によって審議の結果、異議なく了承された。

記

部会研究会運営委員校：

委員長校	部会長校	大阪工業大学
委員校	開催地区理事校	広島修道大学
	開催地区研究会幹事校	高松大学
	2017年度研究会当番校	西南学院大学
	2018年度研究会当番校	四国大学・高松大学

審議事項：

1. 開催日時および会場について（案）

日 時：2018年 9月14日（金）10：40～（受付開始 10：10～）
会 場：レクザムホール（香川県民ホール）[香川県高松市玉藻町9-10]

2. メインテーマについて（案）

テーマ「選書の妙！図書館を支える蔵書構築」（仮題）

◎ 趣旨

各大学図書館においては、大学教育が変化する中、多様化する学生のニーズに対応しながら、「学習・教育支援」、「研究支援」、「学術情報基盤構築」という3つのカテゴリの重要度・優先度を理解し、様々な工夫で直面する課題に取り組んでいる。一方で、図書館資料費の削減や人員削減が進んでいる今、利用者に適切な資料や教材を提供し、直接、満足＝効用を高める蔵書構築がすべての図書館サービスの基盤ではないだろうか。各館で行っている、現在のニーズだけでなく、将来の利用を見据えたより効率的な資料収集・蔵書構築の事例と課題を共有することにより、新たな視点での図書館サービスの可能性を考えてみたい。

3. 研究会の構成・時間配分について（案）

研究会の構成・時間配分（研究発表の応募件数を待って詳細を決定する）

開会・挨拶	10：40～	
研究発表	10：55～	（参考：2017年度の研究発表4題）
昼食	12：25～	
研究発表	13：30～	
記念講演（1題）	15：20～	
閉 会	16：30～16：45	

4. 記念講演者の人選・演題等について（案）

（1）講演者 香川県図書館学会会長 東条文規 氏

演 題 当番校から確認中。

- (2) 講師謝礼について
研究会費から支出する。所得税は当番校で納税する。
- (3) 協会会報への掲載
当番校が講演内容を記録し、後日発行する協会会報に掲載する。このことについては当番校から講演依頼時に講演者の了解を得る。

5. 研究発表者の人選について (案)

例年、各地区理事校に各地区より1名の発表者を推薦してもらう。

- (1) 各地区協議会への依頼について
 - 1) 人選の対象：
 - ア. 5地区協議会理事校に推薦をお願いする。
 - イ. 1件を複数の者(学内者、他大学関係者等との共同)で担当することは差し支えない。他地区、協会以外の者との共同も差し支えない。
 - 2) 推薦依頼
部会長校から各地区協議会理事校に対して、正式に研究発表者の推薦依頼を行い、各地区協議会理事校は各加盟館長に、研究発表者の推薦をお願いする。
 - 3) 人選締切日：2017年12月20日(水)
 - 4) 研究発表件数
研究発表者の推薦を集約し、研究会当番校と相談の上、部会長校より研究会開催概要(案)を第2回西地区部会役員会で提案し研究発表件数を決定する。
- (2) 会報原稿執筆について
 - 1) 研究発表の内容は、私立大学図書館協会会報に掲載する。
 - 2) 原稿依頼は研究会終了後、部会長校から文書で行う。
 - 3) 原稿料・資料代として一件あたり1万円。

6. 参加費 (案)

2,000円を目安に今年度の執行状況ならびに参加費から支出される費目等について確認後、決定する。ただし、研究発表者からは参加費を徴収しない。

以上